

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成27年5月14日(2015.5.14)

【公表番号】特表2014-516771(P2014-516771A)

【公表日】平成26年7月17日(2014.7.17)

【年通号数】公開・登録公報2014-038

【出願番号】特願2014-508374(P2014-508374)

【国際特許分類】

B 01 D 53/04 (2006.01)

B 01 D 53/62 (2006.01)

C 01 B 31/20 (2006.01)

【F I】

B 01 D 53/04 Z A B C

B 01 D 53/04 F

B 01 D 53/34 1 3 5 Z

C 01 B 31/20 B

【手続補正書】

【提出日】平成27年3月27日(2015.3.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ガス流からCO<sub>2</sub>を除去するための物品において、

第1端部から第2端部まで延在する複数のセルを画成する外面および50パーセント超の気孔率を有する複数の交差壁であって、

第1群のセルにおける各セルを形成する前記壁が、バリア層により覆われて複数の熱交換流通路を形成しており、

前記第1群のセルとは異なる第2群のセルにおける各セルを形成する前記壁が、バリア層を持たず、CO<sub>2</sub>吸着剤物質を含み、反応流通路を形成している、複数の交差壁を備えた物品。

【請求項2】

吸着剤物質の成形体を含む、請求項1記載の物品。

【請求項3】

前記交差壁に固体吸着剤が含浸されている、請求項1記載の物品。

【請求項4】

平方インチ当たり100セル(平方センチメートル当たり約15.5セル)から平方インチ当たり5000セル(平方センチメートル当たり約775セル)のセル密度を有するハニカムの形態にある、請求項1から3いずれか1項記載の物品。

【請求項5】

ガス流からCO<sub>2</sub>を除去する方法において、

CO<sub>2</sub>を含むガス流を、請求項1記載の物品の前記反応流通路に接触させ、それによって、該物品上にCO<sub>2</sub>を吸着させる工程；

前記物品の熱交換流通路に、CO<sub>2</sub>の吸着により生じる熱を除去するように働く冷却流体を流す工程、および

請求項1記載の物品の前記熱交換流通路に加熱流体を流して、該物品の温度を上昇させ

、それによって、吸着されたCO<sub>2</sub>を放出する工程、  
を有してなる方法。